

科 目 名	English III			担当教員	宇野 光範		
学 年	3 年	学 期	通年	科目番号	09106	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	履修条件	必履修		
学習目標	読む、書く、聞く、離す、の4技能全ての向上を目指し、国際人として相応しい語学力（英検2級もしくはTOEIC400点程度）及び教養を身につける。とりわけ、英語ペーパーバックの速読を通して、文章を頭から読み下す能力を養うと同時に、文章そのものを楽しむことのできる語学的、文化的素養を身につける。						
進め方	各授業の前半40分～60分で速読の読み合わせを行い、残りの時間で文法事項の確認や、スピーキングなどを取り入れたアクティビティを行う。読んだ内容を頭で理解するだけではなく、書いたり表現したりするトレーニングを積極的に行う。その一環として、英問英答による小テストを適宜実施する。教科書は30章からなっており、1回で1～2章の読み合わせを行う。また、語彙力強化のため、定期的に単語テスト（データベース3000）を行う。						
学習内容	学習項目（時間数）			合格判定水準			
	1. 速読のテクニックと文法事項の補完について（1） 2. Sideways Stories from Wayside School Ch. 1 ～ Ch. 6（13）			・ 文章を頭から読んでいく感覚を身につけることができる。 ・ ペーパーバックで5～6ページ分の比較的容易な英文を、集中力を維持した状態で一気に読むことができる。			
	[前期中間試験]						
	3. Sideways Stories from Wayside School Ch. 7 ～ Ch. 14（16）			・ 構文を分析することなく瞬時に主語と動詞を理解する基礎を身につける。 ・ 教材のペーパーバック1ページを5分～10分程度で読むことができる。			
	前期末試験						
	4. Sideways Stories from Wayside School Ch. 15 ～ Ch. 22（14）			・ 速読をしながら、物語の内容やユーモアを楽しむ余裕を身につける。 ・ 教材のペーパーバック1ページを3分～8分程度で読むことができる。			
	[後期中間試験]						
	5. Sideways Stories from Wayside School Ch. 23 ～ Ch. 30（16）			・ 物語の内容に加え、作者の意図やテクニックを楽しむ余裕を身につける。 ・ 教材のペーパーバック1ページを3分～6分程度で読むことができる。			
後期末試験							
評価方法	定期試験を70%とし、その他小テスト、授業への取り組み、提出物等を30%とする。なお、授業への積極的な参加は特に重要であるため、指導に従わない場合は、上記30%内での減点に加え、命令欠席、試験の受験拒否等の措置を講じる。						
学習・教育目標との関係	学校の学習・教育目標（D）「論理的なコミュニケーション能力」						
関連科目	EnglishⅡ（2年） → EnglishⅢ（3年） → EnglishⅣ（4年）						
教 材	Sideways Stories from Wayside School (Harper Trophy) ハンドアウト教材						
備 考	定期試験では、授業で扱っていない文章を題材とした読解問題を含める。これは、速読のテクニックそのものを鍛える授業のため、その体得の成果を測定する目的で行うものである。						